

香川高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	コンピュータネットワークⅡ	
科目基礎情報							
科目番号	0010		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	通信ネットワーク工学科 (2018年度以前入学者)		対象学年		5		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	池田 博昌・山本 幹 著 「情報ネットワーク工学」 オーム 社						
担当教員	高城 秀之						
到達目標							
本授業は、4年次のコンピュータネットワークIに続いて、より詳細な内容を扱う。LANやWANで用いられる様々なネットワーク技術の特徴や違い、さらには動作原理を理解し、スイッチやルータ等のネットワーク機器の設定を適切に行うための基礎知識の習得を目標としている。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		ルーティンググループ発生時のネットワークの挙動と対処方法を説明できる。		ルーティンググループの発生要因とその対処方法を説明できる。		ルーティンググループとは何かを説明できる。	
評価項目2		TCP, UDP, IP, イーサネットのパケットの各フィールドの役割を説明できる。		TCP, UDP, IP, イーサネットのパケットのフォーマットを説明できる。		TCP, UDP, IP, イーサネットの関係を説明できる。	
評価項目3		TCPが信頼性を確保する方法およびフロー制御、輻輳制御を具体例を挙げて説明ができる。		TCPが信頼性を確保する方法およびフロー制御、輻輳制御の基本的説明ができる。		TCPと他のプロトコルとの関係を説明できる。	
		VLANを設計できる。		VLANの種類および動作原理の説明ができる。		VLANの役割が説明できる。	
		Webサーバ、Mailサーバ、DNSの動作概要を説明できる。		Webサーバ、MailサーバとDNSの連携を説明できる。		インターネット上の各種サーバを挙げることができる。	
		ファイアウォールの動作原理を説明できる。		ファイアウォールの概要を説明できる。		ファイアウォールの必要性を言える。	
		NATの動作原理とIPv6の特徴を説明できる。		NATとIPv6の概要を説明できる。		IPアドレスの枯渇問題とは何かをいえる。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	コンピュータネットワークⅠで学習した項目との関連を示しながら、同授業のより詳細な内容や発展的内容を講義する。						
授業の進め方・方法	コンピュータネットワークⅠでは情報ネットワークの基本技術について学習した。コンピュータネットワークⅡではⅠで学んだ内容の発展的な内容を講義する。特にTCPの役割については詳しく説明する。						
注意点	定期試験を90%, レポートを10%の比率で評価する。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス		コンピュータネットワークⅡの授業の目標を明確にする。		
		2週	ルータの役割		ルータの役割を理解する。		
		3週	Bellman Fordのアルゴリズム		Bellman Fordのアルゴリズムについて理解する。		
		4週	Dijkstraのアルゴリズム		Dijkstraのアルゴリズムについて理解する。		
		5週	ルーティンググループ		ルーティンググループとは何かを理解する。		
		6週	スプリットホライズン		スプリットホライズンとは何かを理解する。		
		7週	ルートポイズニング		ルートポイズニングとは何かを理解する。		
		8週	前期中間試験				
	2ndQ	9週	階層化プロトコル		コンピュータネットワークⅠで学んだ階層化プロトコルを復習する。		
		10週	OSI参照モデルとTCP/IP		コンピュータネットワークⅠで学んだOSI参照モデルとTCP/IPの概要を復習する。		
		11週	イーサネットとIPのパケットのフォーマット		イーサネットとIPのパケットのフォーマットを理解する。		
		12週	TCPとUDPのパケットのフォーマット		TCPとUDPのパケットのフォーマットを理解する。		
		13週	TCP/IPの信頼性		TCPとIPの信頼性に対する考え方を理解する。		
		14週	TCPが信頼性を確保する方法		TCPが信頼性を確保するための技術としてシーケンス番号とACKの役割を理解する。		
		15週	フロー制御		TCPにおけるフロー制御の役割を理解する。		
		16週	スライディングウィンドウ		TCPが採用しているスライディングウィンドウの動作について理解する。		
後期	3rdQ	1週	前期期末試験の解答と解説				
		2週	輻輳制御		TCPにおける輻輳制御の役割を理解する。		
		3週	輻輳制御の詳細		TahoeとRenoでの輻輳制御方法について理解する。		
		4週	VLANとは		VLANの必要性について理解する。		
		5週	VLANの種類		VLANの種類とそれぞれの特徴について理解する。		
		6週	VLANを用いたネットワーク構成		本校を例に、VLANを用いたネットワークの構成方法を理解する。		
		7週	ファイアウォールとは		ファイアウォールの必要性について理解する。		

	4thQ	8週	ファイアウォールの仕組み	ファイアウォールの仕組みについて理解する。
		9週	後期中間試験	
		10週	Webサーバの仕組み	Webサーバの仕組みについて理解する。
		11週	Mailサーバの仕組み	Mailサーバの仕組みについて理解する。
		12週	DNSの仕組み	DNSの仕組みについて理解する。
		13週	NAT	NATの動作原理について理解する。
		14週	IPv6とは	IPv6の必要性を理解する。
		15週	IPv6の特徴とフォーマット	IPv6の特徴とフォーマットを理解する。
		16週	後期期末試験の解答と解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	90	0	0	0	0	10	100
基礎的能力	30	0	0	0	0	10	40
専門的能力	60	0	0	0	0	0	60
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0